

# EA115MM-12A(背負型ハンドスプレー)取扱説明書

Ver.1.1

この度は、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
製品を安全にご使用頂く為にも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い致します。



## 重要

作業する場合、必ず以下を含め、安全上の注意事項をよくお守りください。  
適切でない又は、間違った使用は爆発を起こしたり等、重大なけがの原因となります。

- ・本製品を加圧状態で、日光が当たる場所や熱源の近くに放置しないでください。  
爆発を起こす可能性があります。
- ・使用後は、タンク内の液体を全て取り除いてください。
- ・取扱い時は必ずゴーグル、マスク、手袋、長袖のシャツ、長ズボン、長靴などの保護具を着用してください。
- ・くれぐれも本来のポンプ以外の手段で噴霧器を加圧しないでください。
- ・本製品を改造、修理しないでください。
- ・可燃性、腐食性、酸性や、熱をもったもの、またはガスを誘発する化学物質は絶対に使用しないでください。
- ・本製品へ充填する前に、必ず使用する化学薬品の注意事項をお読みください。
- ・取扱い後は必ず手を洗ってください。

## ご使用前にご確認ください

- ・ホースの固定ナットが確実にポンプに取り付けてあるか確認してください。
- ・先端ノズルとノズルの繋ぎ目がしっかり締まっているか確認してください。

## ◆仕様

- ・加圧式スプレー
- ・背負い式
- ・ポリエチレンタンク
- ・タンク容量…15.1L
- ・連続噴射可能
- ・キャップ部にストレーナー付
- ・ノズル3種類付(ファン、コーン、真鍮)
- ・重量…3.9kg
- ・サイズ…360×200×570(H)mm

## ◆各部名称



## ◆用途

芝、庭、木、果樹園、殺虫剤、洗浄用、農業用として

## ◆各パーツの準備

(先端ノズル) エルボからの取外し方法



保持用ナット(2)に付いている  
ノズル(3)から、ポリ調整  
ノズルキャップ(1)を外します。

保持用ナット(2)を回して  
エルボから外して、  
ノズルとガスケットも外します。

(各先端ノズル展開図)

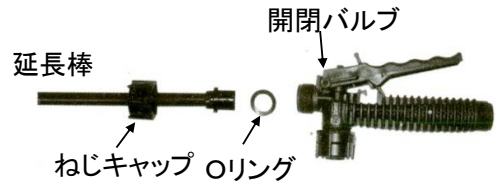


1. ポリ調整ノズルキャップ
  - 1a. ファンノズルチップ
  - 1b. 真鍮ノズルキャップ
2. 保持用ナット
3. ノズル
4. ガスケット
5. エルボ



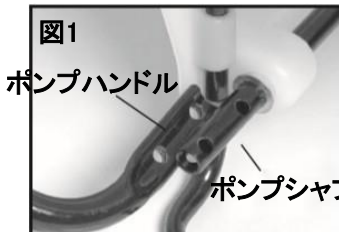
(延長棒の接続)

1. 延長棒の根元の接続部に、Oリングを取り付け、開閉バルブへ延長棒を差し込んでください。
2. ねじキャップを時計方向へ回し、開閉バルブへしっかりと締め付けてください。



(ポンプハンドルの取り付け)

1. ポンプハンドルはポンプシャフトに取り付けます。  
ポンプシャフトは本体の両側に付いているので、どちらか一方に取り付けてください。
2. ポンプハンドルの先端をポンプシャフトに差込み、ハンドルの穴とシャフトの穴と合わせます。(図1)
3. 合わせた穴にボルトを通しナットで締めます。(図2~3)



完成図



(ショルダーストラップの取り付け)

ストラップの上側はタンクの上部に止め、下側のクリップはタンクから出ているフレームに掛けてください。



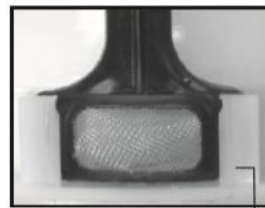
(延長棒の収納)

キャップの上部に延長棒を取り付けることができます。



(フィルター機能)

- 本器は3種のフィルター機能が付いています。
- 第1フィルター機能…タンクカバーの下に付いているフィルターバスケット
  - 第2フィルター機能…圧力室に入っているフィルターカートリッジ
  - 第3フィルター機能…ハンドルの中に入っている開閉フィルター



フィルターカートリッジ



(タンクに充填)

タンクに充填する際は必ずフィルターバスケットを取り付けてください。  
化学薬品と水を混合する際は、必ず別の容器で行ってください。  
タンクキャップをあけるとフィルターがあります。  
これは、不純物がタンク内へ混入するのを防ぐ為のものです。  
フィルターに穴や損傷等がないか確認してください。  
確認後、タンク開口部から混合物を投入してください。

(粉末の薬品の場合)

粉末の薬品(粉末を液体と混合し生成した噴霧剤)は溶解が不十分な場合、ピストンポンプやシリンダーの摩耗の原因となります。  
噴霧器に粉末の薬品を使用する場合は、溶剤を使用して完全に溶解している事を確認してください。  
噴霧器の部品を長持ちさせる為、部品を十分に掃除、洗浄してください。

使用する度に満タンにする必要はありません。薬液が減れば充填してください。

(スプレー操作)

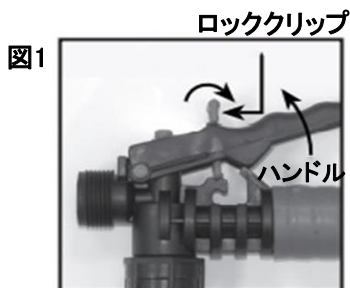
ポンプに呼び水をする為に迅速なポンピングをしてください。  
ポンプから抵抗を感じたら圧力室に水が入ってきたと分ります。  
圧力室の空気はストロークを繰り返すことで圧縮され、ハンドルを押すとバルブが開きます。

●噴霧なしにするには

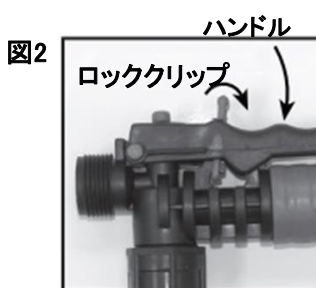
ハンドルを上げ、図1のように赤色ロッククリップを矢印の方向に動かすとハンドルが開いて止り、解除するには赤色ロッククリップを逆方向(図3)に動かしてください。

●噴霧し続けるには

ハンドルを握り、図2のように赤色ロッククリップを矢印の方向に動かすとハンドルを握った状態で止まります。



噴霧なし



噴霧し続ける



自由噴霧



注意

圧力の急速な低下が発生した場合は、完全に噴霧器を排出し、空タンクでポンピングしてください。  
圧力室は加圧する為の空気の必要量で満たします。

(洗浄)

1. 毎回使用後、必ずタンク内を空にし、十分洗浄してください。
2. 内容物とエアがノズルを通して完全に流出するまで、ポンピングしてください。(約30回ポンプ運動)
3. タンクの半分まで水を満たし、ポンプ運動で水を噴霧してください。  
(腐食性の大きい物質の場合、数回繰り返してください。)

<その他の洗浄のヒント>

- ・噴霧が上手くできない場合、通常は先端ノズルの目詰まりで、先端ノズルを取り外し、洗浄してください。
- ・タンクの洗浄には、石けん水をご使用ください。
- ・強力な洗浄剤や研磨剤は使用しないでください。
- ・タンクの洗浄に化学薬剤を使用する場合は、廃水処理についてのメーカーの推奨事項に従ってください。

(噴霧器の保管/保守)

- ・本製品は直射日光を避け、乾燥した冷所で保管してください。
- ・ひび割れ等が生じるのを避ける為、寒い時期(凍るような天候)になる前に必ずタンク、配管内の液体を、完全に抜いてください。  
ハンドルはロッククリップを「連続噴霧」状態で固定してください。
- ・修理が必要な場合、商品ご購入窓口の代理店様へお問い合わせください。
- ・ホース、ノズル、ポンプ、タンク等の摩耗、損傷、漏れを定期的に検査し、欠陥部品は速やかに交換してください。



改造はしないでください。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来す場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL: (06) 6532-6226 FAX: (06) 6541-0929

21.Mar.